

令和3年度 自然科学部特別講座

～ ニホンミツバチの深遠なる世界 ～

蜜蜂（みつばち・ミツバチ）という生き物がいることは皆さん知っていることでしょう。誰もが一度は口にしたことのあるハチミツを作ってくれる昆虫です。童謡にも歌われたり、絵本の題材にもなったり、プーさんの話にも出てくるほど人間にとって身近な生き物です。

しかしミツバチを間近で見たり、観察したり、学んだりする機会はほとんどないのではないのでしょうか。実はミツバチは我々人間、そして自然界にとっても、無くてはならないとても重要な生き物なのです。

甲南高校はSSHのプログラムの一環として、今年度よりニホンミツバチの飼育を開始します。この機会にミツバチについて学び、考え、時には工作を行い、そして秋にはおいしい蜂蜜を収穫してみませんか？

実施日時 令和3年7月～11月（講座の日時は参加者に個別に事前にお知らせします）

場所 物理実験室・鹿児島大学農場

定員 10名程度

担当 英語科 出水田

実施計画（座学講座）

- 第1回 7月6日（火） ニホンミツバチとは何者か
- 第2回 7月16日（金） ニホンミツバチの飼育の実際
- 第3回 （日程未定） ニホンミツバチとの共生



実施計画（実習講座）

- 第1回 7月9日（金） ニホンミツバチ観察会
→これ以降、巣箱の観察・点検を1週間～2週間に1回程度の頻度で行っていく予定です。
- 第2回 9月24日（金）・25日（土） 採蜜体験
- 第3回 （11月～12月） 巣箱作成

【注意事項】

- ① 観察時は防護服を着るので蜂に刺されることはありません。しかし、アナフィラキシーショックを持っている生徒は念のため保護者や担当医と相談して参加を検討してください。
- ② 部活動に入っていない生徒が望ましいですが、部活動生は顧問に承諾を取ってください。長期的な活動です。
- ③ 参加者にはチームとして活動してもらいます。皆で仲良く活動出来る人が希望です。
- ④ 座学は制服、実習は学校ジャージ等で参加してください。

※ 参加希望者は、英語科 出水田（進路室）まで